

＜消化器がん検診を受けられる方へ＞

本用紙はよく読んで裏面にサインの上、当日持参してください

当日午前 8 時 30 分頃に、朝食をとらずにお越しください。

当日の流れ（所要時間は 1.5～2 時間程度）

1. まず、同意書（本用紙）の確認、簡単な問診を行います。
2. 腹部超音波検査
3. 胃カメラ準備、検査
4. 採血（腫瘍マーカー）
5. 便潜血ご説明、容器お渡し（取れたらご持参ください。二日で（土日除く）結果が出ます）
6. 帰宅

注： オプションの検査を選ばれた方は、もう少しお時間がかかる場合がございます。

約 2 週間後、結果説明のためご来院ください。もし来院が難しい場合、結果郵送も可能です。（郵送料はかかります）

胃カメラ検査の注意事項

1. 検査は電子スコープという管（直径 5～10mm 程度）を鼻や口から挿入し、食道、胃、十二指腸を観察します。検査時間は 10～15 分程度です。鼻か口かは当日選択できます。
2. 正確な検査をするために、前日の夜 7 時以降は食事を摂らないで下さい。その後も、水、お茶は OK ですが、牛乳、飲むヨーグルトなどの乳製品は不可です。
3. 検査前日就寝前と当日来院前にコップ 1 杯の水を飲んでください。薬は医師の指示で。検査の前に、胃の中の粘液を溶かす薬を飲んでいただきます。
4. 検査の前に、喉の麻酔をします。ときにアレルギーを起こすことがあります。歯医者での抜歯の際や、以前の内視鏡検査で具合が悪くなったことがある方は、事前にお申し出ください。
5. 検査の際に、病気がみつき、悪性か否か確認が必要な時には、生検といって、胃の組織の一部を採取することがあります。通常、傷はすぐ治りますが、当日飲酒や刺激の強いものを摂取すると出血する危険があるため控えて下さい。
6. 検査の後、1 時間は麻酔がとれないため、飲んだり食べたりは 1 時間は控えて下さい。また生検した場合は 2 時間程度控えて下さい。
7. この検査に伴う危険（合併症）として、①麻酔のアレルギー、②食道・胃・十二指腸に穴があく（穿孔）、③のどの粘膜の損傷、④生検後の出血、⑤誤嚥による肺炎などがあります。全体の頻度は 0.1% 程度、死亡率は 0.001% 以下です。

以上、今回の検査・処置についてご説明致しました。わからないことがあれば、当日どうぞご遠慮なくお尋ねください。ご承諾いただきましたら、同意書に署名をお願い致します。

やざわ虎クリニック 院長 矢澤 和虎

<上部消化管内視鏡検査の同意書>

私は、次の通り別紙のごとく上部消化管内視鏡検査の説明に記された事項について、十分な説明を受けるとともに、質問する機会を得ました。

私は、今回の上部消化管内視鏡検査を受けることについて、次の通りとします。
(どちらかを選択してください。)

- この説明により、予定されている上部消化管内視鏡検査および関連事項について理解できましたので、本検査・処置中に必要な医療措置が行われることに同意します。なお、このたびの検査・処置の実施中に緊急の措置を受ける必要が生じた場合には、その措置を受けることについても同意します。
- 今回の上部消化管内視鏡検査を受けることについては同意しません。

やざわ虎クリニック院長 殿

平成 年 月 日

患者署名: _____

家族署名: _____

続柄()

- 患者ご本人の上部消化管内視鏡検査にあたっては、ご家族の方がそのことを十分にご理解されていることが望ましいので、ご家族の署名をお願いしています。(ご家族については、原則として、配偶者、父母、兄弟(姉妹)、孫、祖父母、その他同居家族と致します。)
- 患者ご本人の容態により、ご本人からの了解を得ることが困難であるときは、ご家族の了解をもってこれにかえさせていただきます。(患者ご本人が未成年の場合は、法定代理人である親権者とします。)